

県民の友

発行/和歌山県 知事公室 広報公聴課 〒640 和歌山市小松原通1の1 ☎0734(32)4111

12月号
55年



きらめく海、山、川。

かよう心を大切に。

より住みよい郷土を

みんなの手で——。

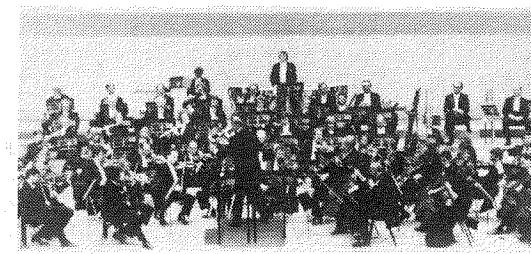


身体障害者療護施設
「牟婁あゆみ園」
(上富田町)

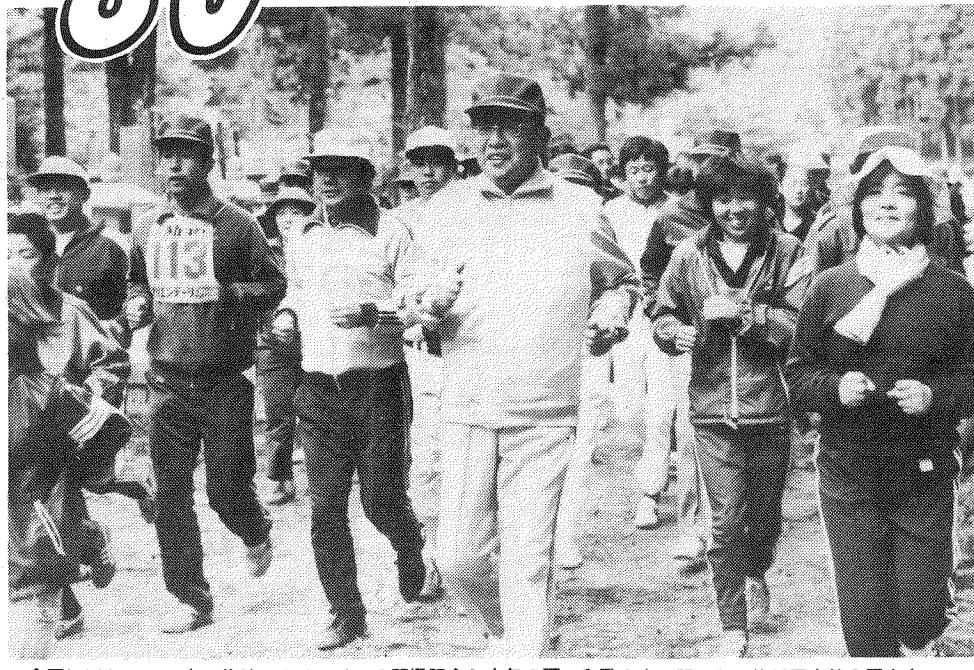


自然愛護テックロジー全国大会

1,900人が参加して道成寺から煙樹ヶ浜を通って日の岬へ。
すばらしい海岸美にウツリ。これも「第23回自然公園大会」
の前年祭行事。



ことしは県民文化会館開館10周年。「ロンドンフィルハーモニック」の演奏会など記念公演を開催(11月15日)



高野龍神スカイラインの開通記念と来年の夏、和歌山市で開かれる第23回自然公園大会の前年祭行事。参加者約1,600人。仮谷知事(写真中央)もジョギングの部で軽くひと走り。

全国トリムマラソン大会

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

十二月

一月

二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

一月

二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

一月

二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

一月

二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

一月

二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

一月

二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

一月

二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

一月

二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

一月

二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

一月

二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

一月

二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

一月

二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

一月

二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

一月

二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

一月

二月

三月

四月

五月

六月

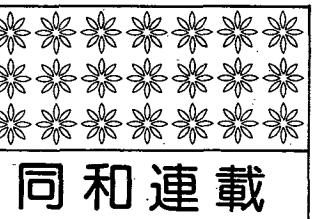
七月

八月

九月

十月

十一月



差別について 思う

世の中には「差別」という言葉がある。辞書を引いてみると、「優劣などのちがいをつけること」とだけ書かれている。確かに様々なことを一括して一言に言えばそういう事になるが、実際問題としては大変にひどいものであるという事を私達は同和教育で学んできた。現在、日本国内には「部落差別」という最も恥すべき絶対に世の中から葬り去らなくてはいけない差別がある。

そもそも部落を作ったのは徳川幕府。すなわち武士階級に属する人々だ。この人々は自分達の生活を安泰にするために身分制度を作った。それがあの悪評高き「士・農・工・商・えた・ひにん」である。そして幕府は「えた・ひにん」を最下層の身分として、町や村のはずれや荒地など居住地を指定し、職業も制限した。この時に部落が作られたのだ。そこでは、職業も制限された。この後「えた・ひにん」の身分に置かれた人々は、三百年もの間差別され続けてきたのだ。人間が人間を差別する。こんなひどい事が江戸時代にずっと行われた。これも歴史の流れの一現象だと言つてしまえば終りだが、それならなぜ一八七一年の解放令の時点で差別はなくなかったのか。それは新政府が「えた・ひにん」と呼ばれ差別されてきた人々に対して、生活を安定させるための事業を全く行わなかつたからだといわれ

る。だから被差別部落の人々は不安定な生活から抜け出しが出来ず、居住・職業・結婚・教育など社会生活のうえでの差別は続いた。そして今も残っている。

こんな事が実際にあったのかという驚きと民主主義の世の中に差別なんかあつてたまるかという思い、これが初めて部落差別という事を知つたときの感想だ。私は正直言つて、中学生になつてこのからぎ町へ来るまで部落差別なんて全く知らなかつた。だから初めてその事を聞いた時は、非常に驚きそして腹がたつた。

私は差別された経験がないから差別されている人々の気持ちはよくわからないが、平気な気持ちであるはずがない。そして何の理由で差別されるんだと思っているだろう。

そうだ！なぜ部落の人々が差別されるんだろう。同じ人間なのに、どこも変わりがない。されるとてもくやしいに決まつて、なぜか差別されるのだろう。差別が起ころう。人がもしいたら、それは許さう。今、平気で差別する人間がいる。差別が起ころう。

清水町と花園村に都会の女性約四十人を招いて開かれた山村青年との交流を通じて山村の良さを理解してもらい、できればお嫁に、というものが可能だ。

● 老人スポーツ大会（10月24日、県立体育馆）

● 都市青年と山村青年の交流集会（10月18日～19日）

● 都市青年と山村青年の交流集会（10月18日～19日）

る。だから被差別部落の人々は不安定な生活から抜け出しが出来ず、居住・職業・結婚・教育など社会生活のうえでの差別は続いた。そして今も残っている。

こんな事が実際にあったのかという驚きと民主主義の世の中に差別なんかあつてたまるかという思い、これが初めて部落差別という事を知つたときの感想だ。私は正直言つて、中学生になつてこのからぎ町へ来るまで部落差別なんて全く知らなかつた。だから初めてその事を聞いた時は、非常に驚きそして腹がたつた。

私は差別された経験がないから差別されている人々の気持ちはよくわからないが、平気な気持ちであるはずがない。そして何の理由で差別されるんだと思っているだろう。

● 老人スポーツ大会（10月24日、県立体育馆）

● 都市青年と山村青年の交流集会（10月18日～19日）

● 都市青年と山村青年の交流集会（10月18日～19日）

るのだ。

この深刻な人権問題「部落差別」に対しても、国や地方公共団体も同和対策事業特別措置法に基づいて、早期解決に努めている。その効果も少しずつだが現れてきていると思

う。だが、三年間延長されたこの法律もあと二年で終わりだし、まだ完全とはいえない同和事業が一年後にはどうなるかも心配だ。だから、

こんな心配を吹き飛ばすためにも私たちもっと部落差別も残っている。

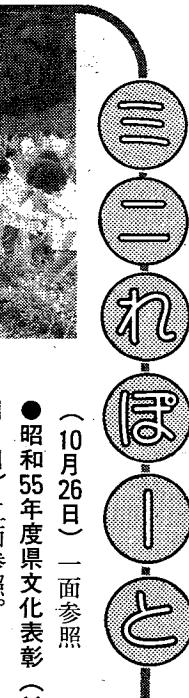
● 美智子さまと紀宮さま、紀州路へ（11月1日～4日）

● 昭和55年度県文化表彰（11月1日）一面参照。

感想（和歌山県同和委員会）

差別もわれわれの社会にあってはいけない。誰もが、自分の問題として身の回りにある差別をなくしていこう。そして、ほんとうに平等で平和な世の中を作る。これは私達に課せられた使命なのだと思う。

差別もわれわれの社会にあってはいけない。誰もが、自分の問題として身の回りにある差別をなくしていこう。そして、ほんとうに平等で平和な世の中を作る。これは私達に課せられた使命なのだと思う。



（10月26日）一面参照

● 美智子さまと紀宮さま、紀州路へ（11月1日～4日）

● 昭和55年度県文化表彰（11月1日）一面参照。

科 目 乙種(四類、六類)、丙種

試験日 1月18日

場 所 县立和歌山商業高校

受付 東牟婁郡総合庁舎

12月17日～19日、県庁消

防災課と各県事務所総務課。

申込締切 1月16日 場所 紀の

國会館（和歌山市湊通り丁北）

なお なわしくは受付場所で。

くわしくは受付場所で。

申込締切 1月10日 なお 8

ミリカメラをお持ちの方は持参して下さい。くわしくは県教育

府社会教育課へ。

8ミリ映画製作講習会を開きます（無料）

● 大規模災害の時

電話は、ひかえて！

● 災害復旧や救援のための緊急電話を確保するため、電話はな

どで通話が殺到し、電話がかかるべくひかえて下さい。

● 正されます。くわしくは市町村役場の国民年金係へ。

● 申込締切 1月10日 なお 8

年4月から月額四千五百円に改約十二・五%、それぞれ増額支給されます。

● なお 投出年金（老齢年金、障害年金など）は7月にさかのぼって約

金（老齢福祉年金、障害福祉年金など）は8月にさかのぼって約

年4月から月額四千五百円に改約十二・五%、それぞれ増額支

給されます。

● なお 投出年金の保険料は56

年4月から月額四千五百円に改約十二・五%、それぞれ増額支

給されます。

● なお 投出年金の保険料は56